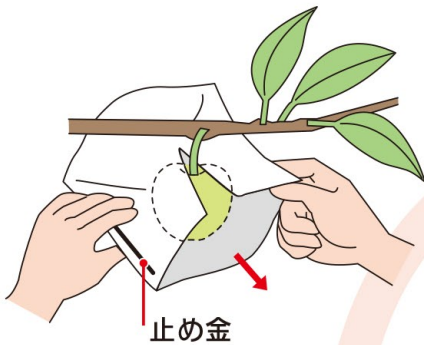


# りんご用かけ袋の使い方

# EMI SEITAI

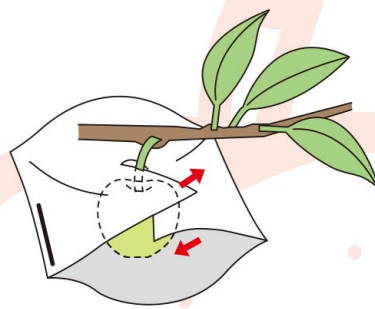
※止め金は実際は黒ではありません

1



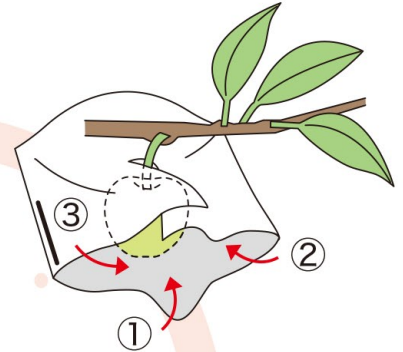
あらかじめ袋の底をへこませて袋の中に空間を作り、切れ込みにへたを通して、果実を包みます。

2



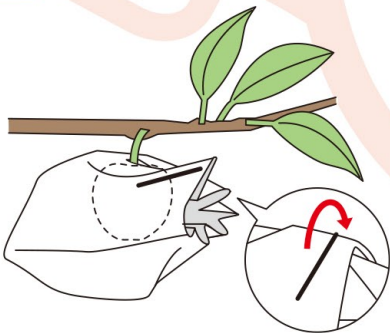
軸を支点に、切れ込みを重ねます。

3



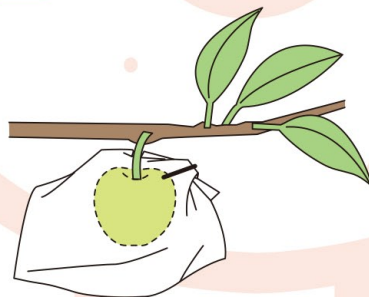
雨水が入らないように、袋の口を①～③の順で中央へたぐりよせ、しっかり絞ります。

4

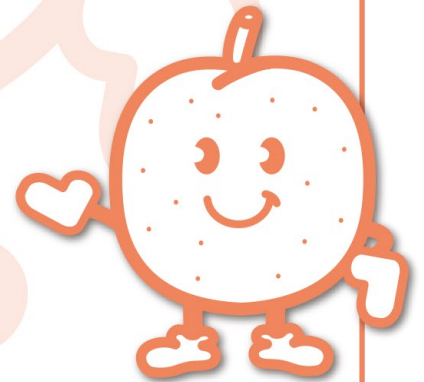


絞った口を包むように、止め金を上から折り曲げ、固定します。

5



完了です。



## ● かけ袋を安全に使用していただくために

1. この袋は果実生育期間中の保護袋です。用途以外の使用はご遠慮ください。
2. 初めてご使用される場合は、試し掛けをしてからご使用ください。
3. 袋かけ及び除袋の時期は地域の指導に従ってください。
4. 袋かけの時に、止め金で指を傷つけることがありますので十分ご注意ください。（指サックなどの使用をおすすめします）
5. 袋かけ作業時には、袋や指を口に含まないようご注意ください。
6. 袋かけ作業後は、石けんにて手洗いを十分行なってください。
7. 袋かけ作業中に気分が悪くなった場合は、直ちに作業を止めてください。場合によっては医師の診断を受けてください。

## かけ袋の保管について

果実袋はお子さんの手の届かないところに保管してください。

水漏れ注意。直射日光を避け、風通しの良い冷暗所に保管してください。

江見製袋株式会社

〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町856 TEL0942-82-2968 FAX0942-83-2956

<http://emiseitai.co.jp>



YouTube かけ方動画配信中

袋かけの手順を動画で解説しています。左のQRコードもしくは江見製袋ホームページよりご覧いただけます。